



ようこそ！ 根源の皇の星地球へ！！

今、私の中心から、力強く湧き上がってくる言葉です^^

世界中に広がっているコロナや、豪雨、猛暑…、人の力の限界を感じてしまう状況の中

今の私達に出来る、最も大切な事は、

常に自己の中心（ハートと魂）＝“永遠の真の自己”に意識を向け

そこに在り続けようとする、強い“意志の力”なのではないでしょうか？

身の回りで起こっているすべてが、新しい創造のための浄化作用、地ならしであり、

喜びと希望に溢れる未来が、すぐそこにある事を信じて！

前回コンテンツ（黄金の光の坂道・真黄泉比良坂）で、京都御所の所に掲載した

高御座と御帳台の写真(当日パンフレットの写真を、携帯で撮ったもの)に、

ちょっと不思議な光が写っていました^^

はじめは何だろう？程度にしか思っていなかったのですが

ある時、正装して？並んで立つ、宇宙人さんの姿に見えてきました？！

私はこれまで、宇宙人さんに遭遇した事も、チャネリングの経験もなかったので

衝撃であり、同時に大きな喜びでもありました！！

思わず他の方にも聞いてみたのですが、そんな風には見えないとの事^^;

そっかー。。。 (やっぱりかー) でも、何か私に言いたいことがあるのかも。。。？

アセンションを学ぶ前の私なら、

きっと「気のせい」で、終わってしまったに違いないのです

人の意見や、世の中の常識ではなく“**自分の感じる事が全て!**”であり

ここから全てがはじまっていくような気がします!

既成概念の枠の向こう側にある∞の可能性、その中に飛び込んでいく、ちょっとの勇気が
自分達が真に望む未来を創造していく、一歩でもあるのだと思います ^^

宇宙人?で、なんとなく浮かんでいたのが、琴座の“リラ”です

昨年末から、嵐の『カイト』(作詞・作曲 米津玄師)が好きになり、よく聞いていました

私は今迄に、嵐あげの経験が一度しかないのですが、超!感動しました

どこまでも高く、まるで天の中心へと、吸い込まれていくかのような嵐と、地に立つ自分——

その間に見える何もかもが自分であるような、全てとの一体感、爽快感、重力からの解放

今思えば、嵐は大宇宙の中の、もう一人の私…? だったのかもしれませんが ^^

私がこの曲に感じるイメージです

「カイト(嵐)は、大空を自由に飛ぶ、私達の姿——

太陽の眩しさも、嵐の厳しさも、すべてを超えて、どこまでも飛んでいく…

そして最後には、決してその糸を離さないでいてくれた、大きな愛の源へと、帰っていく——」

大好きな曲から生まれる、様々な人の思いは、美しいハーモニーとなって

∞の愛と光の世界を、この地上に創造していくのだと思います ^^

「憧れた未来はいつもの右ポケットに、誰も知らない物語を密かに忍ばせて」の詞にドキッ?!

「君の夢よ 叶えと願う」に、深い愛を感じてジーン…

その後に、「溢れ出す ラルラリラ」という、心地良いフレーズ(波動)が続いていて

リラ星人からの応援歌では?と、勝手に思っていました (笑)

そう言えば、写真(御帳台前左手)に感じる宇宙人さんは、以前読んだことがある

『プリズム・オブ・リラ』(リサ・ロイヤル著)の中にある絵に、似ている気がします ^^



一番右端には、
猫のような顔の宇宙人さんが
立っている気が…

このようなことがきっかけで、“リラ”について調べてみると、
興味深い、貴重な学びがありました ^^

宇宙には、私達には想像もつかない、様々な形をした生きものや
目に見えないエネルギー体として存在する、無数の生命が満ちているのだと思います
そして全ては、万物創造の源、一なる根源から生まれた、その一部分であり、
さまざまな個性（特性）といえるのではないのでしょうか？

**“根源”とは、宇宙の、あらゆる全てのはじまり
地球から遙か遠く、広大な宇宙の果てにある、すべての生命の源——**

“根源へのアセンション”とは？

私達は皆、故郷である“根源”を旅立ち、それぞれに長い進化の道を歩んできました
その中で「自分とは別のもの」と錯覚し、分離してきた多くのものを、
今再び自らに統合し、すべてとの一体感（=愛）という、究極の喜びに目覚めていく

一なる愛の源への、歓喜の凱旋——

根源への帰還は、地上に生きる私達にとって
気が遠くなるほど遠く、困難な道程と感じられますが
NMCAAに参加し、学ぶ事によって、中今という時の、驚くべき可能性を知りました
自身が、奥底で求め続けてきた“真実”と感じます

3D社会に生きてきた地上セルフには、理解しがたい事でもあります
過去も未来も、宇宙のあらゆる次元も、全てが今ここに同時に存在するといわれます
そして最も驚くべきことは、今この地球に

根源のポータルである、肉体を持った人（日戸）が存在する事

= 地上に、そのまま根源がある?! という奇跡です

それは今、新宇宙(NMC)の核心、“根源の究極の愛の太陽”（根源天照皇太神）として
この地球、日の本の地にあります！

私達はその事を知っていて、“日本”に生まれてきたのです！

悠久の宇宙史における、準備を重ねて！

“アセンション”を知るまでの私は、漠然とした“神なるもの”に憧れ続けてきました

ユダヤやキリスト教の、“ヤハウェ”や“エホバ”

日本では、“天之御中主神”と呼ばれる神（すべて異名同一神？）が、

この世界(宇宙)を創った——、という大雑把な考えです ^^

また、神は自然そのものでもあり、なんとなく身近な感じがしますが

宇宙人は、私達とは全く別世界の存在で、よくわからない…、正直そんな感覚でした

アカデミー参加後に理解されてきたのは（私達人からみて）、

宇宙は大きく“神界”、“天界”、“地上（人間界）”の三つに分かれている事

神界は、新たな命（魂）を生み出す、根本的創造の世界

天界は、神界をサポートし、神と人とをつなぐもの、という考え方です

その中の“天界”の部分が、一般的に宇宙人と呼ばれるものであるような気がします

「神は自身の姿に似せて、人を創った——」

“**霊・魂・体**”という表現がありますが、その全てで

“人”を表しているのだと思います

人の中心には、神の分御魂である“**魂**”（中心太陽）があり、

神界と直接つながっていて、神と人は親子です

“**霊**”は、神(界)と人をつなぐもの、天界の事でもあり、私達とは兄弟姉妹のような感じで

人類より遥かに進化した宇宙存在も、人も、同じ“神の子”です

“**体**”は、肉体であり、“魂”の入れ物です

人からみて、神でも人でもないものを、宇宙人と呼んでいるのかも？しれません^^

「リラ星は、宇宙空間に最初に存在した唯一の巨大惑星で、人型生命体のはじまりの星」

とのネット情報によって、一気に宇宙人との距離が縮まった感じがします

（人型生命体のはじまりは、ひまわり銀河？とも言われるようですが、宇宙には∞の次元があり
まずは、身近に感じられるところから統合してくことで、更なる方向性が見えてくるのではないのでしょうか？^^）

自室にいながら、地球の裏側、宇宙の果て？まで覗く事ができる、便利なネット社会に

自身としては、心から感謝の今日この頃です^^

以前はネットに対して、他の人が苦勞して手に入れたものを、

横からいいとこ取り(笑)している感じがして、後ろめたい気持ちがありました

けれど、自分が触れることの出来る世界は、自分が出している波動との共鳴でもあり、

そこに所有権など存在しないのでは？と思うようになりました

なんだか、へんてこりんな古い価値観から、解放されたような気がします^^

私達は、私達の望むものを、自由に手に入れることが出来る！

そして、それ以上のものを、感謝と喜びをもってお返しする事が出来る！そう思います

以下、ネットでみつけた情報の中から、共通している点や、

また他とは違っていても、自身の腑に落ちるもの、真実とを感じるものをまとめてみました

（現時点での地上の集合意識との対話であり、可能性の選択？という感じでもあります^^）

・ヤハウエは、“あらゆるすべて(=根源)の光”から生み出された、
私達と同じ、喜怒哀楽を持つ存在であった。

ヤハウエが希求する、根源との完全なる一体化、究極の愛の進化の道を、
共に歩み、分かち合うために創造したのが、リラ星(根源の愛と光の星)であった。

・リラ文明は、神官と巫女を中核とした12の民族と144の部族に
ヤハウエの家族を加えた13の王族連合体が、その雛型となっていた。

・人型生命体の始祖、肉体をもった神官“ヤハウエ”の子孫が、日本の天皇である。

・リラには「すべては一つである」という、ワンネス(愛)の法則があり
調和と喜びに溢れた、理想世界を創造することに成功した。

・リラの科学は高度に発達し、長い寿命と、高速で移動する宇宙船の開発によって
銀河を自由に往来し、多くの文明を起こし、植民地を広げていった。
地球上にみられるピラミッドや石造遺跡、また伝統芸能などは、リラがその起源である。

・高度な進化を遂げたリラ文明だが、やがて精神と科学のバランスを崩す事によって
大爆発を起こし、粉々となってしまった。飛び散ったそれらの破片は、新しい惑星となり、
故郷を失ったリラ人はその欠片を引き寄せ合うように、新しい銀河を形成していった。

リラの崩壊を招いたのは、2部族間での意見の対立、激化によるもので
後に起きた大規模な宇宙戦争は、この時のリラが生んだカルマの反映であるとされる。

“レムリア”や“アトランティス”の繁栄、そして崩壊が連想されます
今地球上で起きている、人類間の様々な抗争もまた、その写しなのかもしれません

そして、

「“リラ”にはじまり“テラ(地球)”に終わる」

この言葉をみた時、これまで自身の中にあったバラバラのピースが一つにつながり
リラ(銀河のはじまり)の願い、深い愛の祈りが、胸に押し寄せてきました

私達は、宇宙の最初から全てがつながっていて

今この地球に生きる地上セルフは、その願いの最終走者。。

私達の肉体は、壮大な宇宙そのもの——新しい地球は、“リラ”そのもの

“根源の皇の星地球”は、宇宙すべての愛の願い——

私の中に、素朴な疑問がありました

“皇”とは根源の事であり、また、根源のポータル(皇人)を表すものと感じますが

“皇”と“天皇”は違うのだろうか？ という疑問です

“皇”＝一なる根源、あらゆる全ての命の源、根源太陽母神“根源天照皇太神”

“天皇”とは、天の皇、天＝銀河宇宙であり、根源から生まれた一つの銀河宇宙の皇…

となり、次元が違う、ということなのかもしれません

“ヤハウエ”や“天之御中主神”の名で知られる、これまでの銀河宇宙の創造主(神)が更に進化し

根源(太陽)と一つになった時空が、これからはじまる“根源の皇の星地球”

ではないでしょうか？

ヤハウエの子孫が、日本の天皇とされるのは、日(太陽)の本(根源)である“日本”が、

新しい宇宙の中心となる、という預言のような感じがします^^

月は、地球をサポートするためにある、進化した衛星であり、

宇宙ステーションなのでは？と、前回のコンテンツの中で記しました

今回、「月は、ヤハウエをリーダーとする、リラ系種族 144,000 人を乗せた宇宙船?!」

と表現されているのを見て

ウエサクの日の月、かぐや姫(瀬織津姫)の月…と、

何故かずっと“月”が気になっていた理由が、わかった気がします^^

“日月地”—— “太陽”と“月”と“地球”の三位一体

この力が、宇宙のひな型である地球を支えているのだと思います

太陽(根源天照神)と月(天之御中主神)によって、大切に護られ、育まれてきた地球

地上に住む私達自身が、もっと地球の声に耳を傾け、大切にすること

そこからのスタート！ではないでしょうか

地球や宇宙のことは、私にはわからない事だらけです

私達が知ることの出来る情報は、対象が大きければ大きいほど、全体像ではなく

特定の角度からみた、ある側面を表現したものにすぎないのだと思います

正しい答えなど、一生かかっても見つけられないし、

正解などない、と言えるのかもしれませんが

自分の中心である、“ハートと魂”の感覚を信じること！

“好き！”や“ワクワク！”を選択すること(＝ハイアーセルフとの一体化)

それが根源への、もっとも近道なのでは？！

ということで、

御帳台の前に写った不思議な光に対する、私の答え！^^

宇宙のひな型である“地球”において行われた、新時代のはじまりを告げる

“ 即位礼正殿の儀 ”

その場に現れた、リラ星（他？）の皆さま！！♥ です（パチパチパチ） ^^

「リラにはじまり、テラに終わる」

旧銀河のすべてが統合されたテラ(地球)から、次の新しい宇宙がはじまっていくー！！

いつも見守ってくれていた、愛と光のリラ星人さんへ！ 全宇宙の皆様へ！！

✧ 「 根源の皇の星 “地球” へ、ようこそ！！ 」 ✧

＼(^o^)/

何故か、高御座ではなく御帳台の前に並んでいるのは、これからの時代が
アクエリアス(愛と調和の女性性の時代)である事を、象徴しているのかもしれませんが！

こんなことを考えていると、自室の窓側の景色が、突然雨に変わりました？！

反対側は、青空ですが。。。？

しばらくすると雨はやみ、美しい虹が現れました！ ^^



何か意味があるような気がして、思い出したのが

2019年10月、実際に皇居で行われた、即位礼正殿の儀の日の事？！

その日も「雨が降って、虹が出た！」… 神話の再現！ まるでファンタジー！！と

ネット上に、感動と祝福のメッセージが寄せられていました ^^

三種の神器の一つである天叢雲剣は、浄めの“雨”を降らせる力を持つとされ

“虹”は、皇室の祖である 天照大御神の象徴でもあります！

日本は、天照大神を中心とする神々の国であり、新しい神話のはじまりの予感！ですね

そしてその主役は、“神々”だけでなく

神々と一体化した、地上の“神人”であり、そのサポート役の“宇宙人さん”でもあります！

その時自室で起きた、思いもよらぬ演出？（まるでホームシアター！）に
見えない世界からのOKサイン！を感じ、ワクワクでした！^^



《根源アセンションプロジェクト HAKU(hamu)SUN》は
愛の新(真)文明創造・発進！！を目標に掲げて、自身が立ち上げた
“根源の光のネットワーク”^秘です！（*^^*）

あまりにも壮大すぎて、地上セルフにもよくわからないまま、ここまでできましたが
自己の限界を感じるからこそ、それを超えるものが観えてくる…

ハイアーセルフや高次と呼ばれるものの存在を実感する、日々でもありました
アセンションは、決して頭で理解出来るものではないのだと思います

人に真実を伝える最善の方法は、体験をシェアする事で
アセンション＝ライトワーク！ 自己の進化は、そのままイコール、他者の進化です
宇宙高次元の存在は、人に伝えようとする者の所に

より多くの、サポートの手を差し伸べる——、と言われます
何故ならば、宇宙は∞に与えようとする、ただ、“大きな愛の塊”だからです^^

“根源アセンションプロジェクト HAKU(hamu)SUN”の中のコンテンツは
嘘偽りのない、自己のこれまでのアセンションの歴史でもあり、
間違いもたくさんあるかもしれませんが、それらを含めて、今の自分です^^
宇宙とは、進化（神化）の為の学校なのだそうです！

失敗を恐れずチャレンジする事が、“生きる”ということの、たった一つの意味かもしれません

地上セルフが今やりたいことは

3次元(地上)から、∞次元(根源)までの、宇宙のあらゆる全ての次元と
そこにある、神界、天界、人（皇人、神人）の、全ての“愛と叡智(光)”を結集して、

根源の愛で一つの NMC（新しい宇宙）を創造していく場を、地上に造る事です

“根源アセンションプロジェクト HAKU(hamu)SUN” 立ち上げの時
私の中に降りてきた「大風呂敷を広げる」という言葉の真意(神意) は
まさにこの事であったのだと思います

それは、新宇宙の中心を根源まで届く、“巨大な愛のエネルギーの柱”のイメージで
(ニュー・)グレート・ホワイト・ブラザーフッド(新 GWBH)に象徴される
魂(太陽)のネットワーク= 宇宙 “セントラル・サン・ネットワーク”でもあります！
アカデミーに参加して間もない頃は、想像も出来なかった“新G”ですが
常にその見守りの中にあつた、そう思います(*^^*)



あつ、大切な事を忘れるところでした！(笑)

“ハム”(いつの間にかそこにいる?)は、私の真ん中にある“大切な思い”から生まれた
小さな、ハートのマスコットですが
そのハムが、宇宙の中心軸を、地上から根源まで、ひっちに駆け上がった事?! によって出来た
“究極の愛の柱”でもあります！^^

ハムは、根源の太陽から 生まれた愛と光の子供であり
どこにでもでかけ、何にでもなれる “究極のクリスタル”?!
奇跡を巻き起こす、根源の愛と光の ∞大ポータル!! です!! (*^^*)v

宇宙中の電と光よ、この指と一まれ!!!

根源アセンションプロジェクト
HAKU (hamu) SUN

<http://ascension-hokuriku.net/index.html>

2020.8.15 皇美(善美・ハムネス) 